令和３年度　特定悪臭物質測定調査

日　　時	令和４年２月２日
場　　所	畜産事業場（門池地区）　東側敷地境界（風下）
試料採取条件	天候：晴れ　風向・風速：西・1.5m/s　気温：10.1℃　湿度：42%

No.	試験の対象（※）	試験の結果（ppm）	6段階臭気強度における物質濃度				
			1	2	3	4	5
1	アンモニア	0.1	●0.1	0.6	2	10	40
2	メチルメルカプタン	0.0002 未満	0.0001 ○	0.0007	0.004	0.03	0.2
3	硫化水素	0.002 未満	0.0005 ○	0.006	0.06	0.7	8
4	硫化メチル	0.001 未満	0.0001 ○	0.002	0.05	0.8	20
5	二硫化メチル	0.0009 未満	0.0003 ○	0.003	0.03	0.3	3
6	トリメチルアミン	0.001 未満	0.0001	○0.001	0.02	0.2	3
7	プロピオン酸	0.0002 未満	○0.002	0.01	0.07	0.4	2
8	ノルマル酪酸	0.0004	0.00007	●0.0004	0.002	0.02	0.09
9	ノルマル吉草酸	0.0002 未満	0.0001 ○	0.0005	0.002	0.008	0.04
10	イソ吉草酸	0.0002 未満	0.00005 ○	0.0004	0.004	0.03	0.3

●：検出値に対応する臭気強度

○：測定結果が定量下限値未満の場合の臭気強度

臭気強度	においの程度
0	無臭
1	やっと感知できるにおい（検知閾値濃度）
2	何のにおいであるかがわかる弱いにおい（認知閾値濃度）
3	らくに感知できるにおい
4	強いにおい
5	強烈なにおい

※ 沼津市では平成 22 年９月１日から、臭気指数に基づく規制を導入しています。

※ アンモニアは吸光光度法、その他の物質はガスクロマトグラフ法により分析しています（いずれも環境庁告示第９号に基づく）。